

ライフオーガナイズ講座を受講しました！！

12月13日に新潟市の事務職員で組織する、新潟市学校事務研究協議会のセミナーが行われました。セミナーの講師にライフオーガナイザーの資格をお持ちでいらっしゃる森 真理様をお迎えして、「事務職員のための片付け講座」～片付けは学ぶ時代です～と題して講座を開催していただきました。

ライフオーガナイズとは？ ～森先生の資料より～

オーガナイズとは、組織する、計画準備する、体系付ける、まとめるという意味をもつ造語です。片付かないのは「捨てられないから」と思っているかたがたくさんいらっしゃいます。「捨てること」や「どうにか上手く収納すること」に注目してしまいがちですが、大切なのは毎日心地よく快適に過ごすこと。整える時、分ける時、片付ける時には基準が必要です。それを明確にしていくには、ご自身の価値観を整えるところから始まります。モノをどうにか上手く納めていく前に、思考や感情を整えていくことがとても重要です。片付けの3要素は、モノ・情報・時間。モノや情報が溢れ、多様化している時代となり「選ぶ自由」が増えるとともに「選ぶ基準」の必要性も求められています。片付けは「キレイ」だけを目指すものではなく、毎日を充実させるために行う土台作り。モノや空間、思考、時間、行動、人と人との関係性など多くの要因を把握し最適化することです。

人によって「キレイ」の概念は違うということ。

- ①「ものさし」の違い
価値観は人それぞれだということ。
- ②「見て分かる」の違い
何に反応し理解するかは人それぞれだということ。 見かけの美しさ≠片付けやすさ
- ③「ゴール」の違い
キレイと感じるレベルも人それぞれだということ。



「片付け」のステップ

「捨てる」から始めないということ。

- ①全て出す→②分ける→③さらに分ける→④納める→⑤キープ→⑥見直す

「分け方」は自分のものさしで分ける。自分が分けやすい方法で。価値観やモノに対する思いも大切に。

「納める」のポイント

戻しやすさ、立てる・積む、大は小を兼ねない、ちょうど良い高さ、戻すルール、アクション数を減らす。

脳の特性と片付け・コミュニケーション

人には倫理的分析が得意な左脳タイプ、直感を大切にする右脳タイプ、どちらも持ち合わせる混合タイプがある。どんな片付け方が合っているか、どのように情報を収集するか違ってくということ。

タイプが違うと分かるだけで、相手に対してどのように接したら良いのか考えられるようになってくる、自分の気持ちもずっと楽になるということ。

仕事に活用できそう！！



この講座を受講し、片付けを通じて毎日を充実させ、人と人との関係などを多くの要因を把握し最適化することができることを知りました。年末は自宅を掃除するぞー！！

事務からのお知らせ ～1月は諸校費の調整月です。～

おかげさまでこれまでのところ、毎月の集金は順調に行われ、調整月を迎えることとなりました。

金額につきましては、配付した文書をご確認ください。

調整額に変更のあるご家庭へは個別に文書を配付いたします。

納入がすべて完了し、監査を受けた後、保護者様へ配付となります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

それでは皆様良いお年をお迎えください。